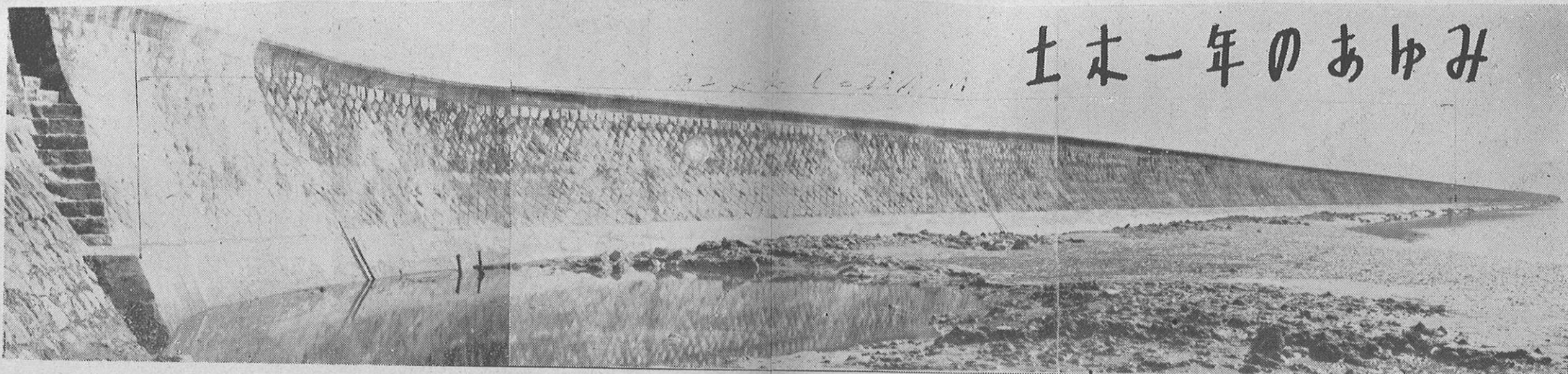


# 土木一年のあゆみ



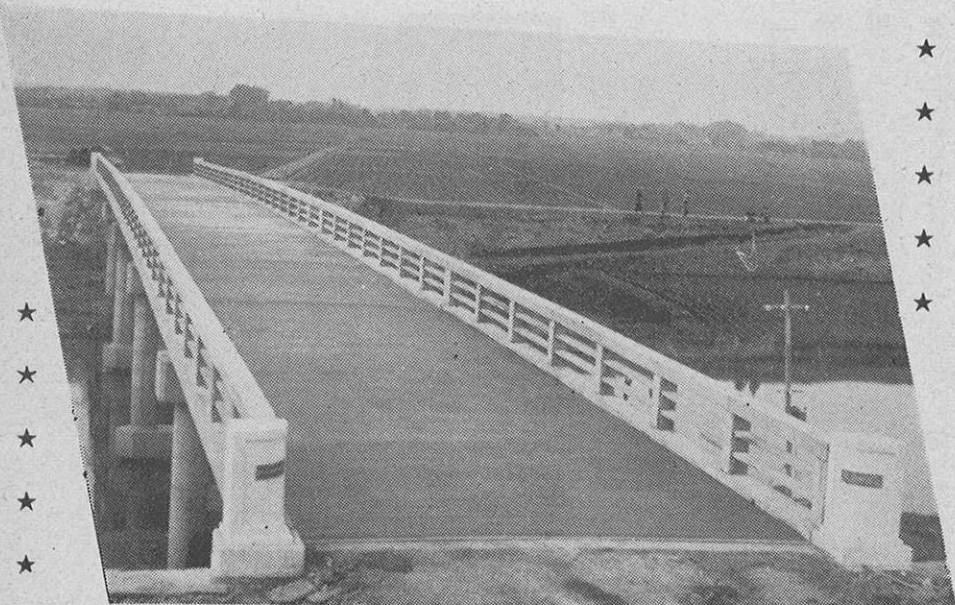
海岸堤防（八代郡日奈久町明治新田）

33.1.27

建設計画第二年目を終るに当りまして、この一カ年間に本県が重点施策として実施いたしました土木事業の概要について申述べます。

土木事業のねらいは、国土の保全と災害の防除にあることは勿論ですが、農林行政などとの関連につきましても、地域的な総合調整をはかり、生産向上に役立つ基礎的な整備を目指しており、結局は県民の皆様方の生産をよりよくすることが最後の目的です。

この土木事業に使う県予算は、ご承知のように財政再建の折から、できるだけ少い金で最大の効果をあげるように努めております。



★  
★  
★  
★  
★  
★

## みどりにつつめ・わが郷土

熊本県緑化推進委員会

★  
★  
★  
★  
★  
★

として小峯、砥用線の道路改良工事、熊本―日田線の熊本、隈府間及び熊本―浜線の熊本、御船間の舗装工事などが主なものです。

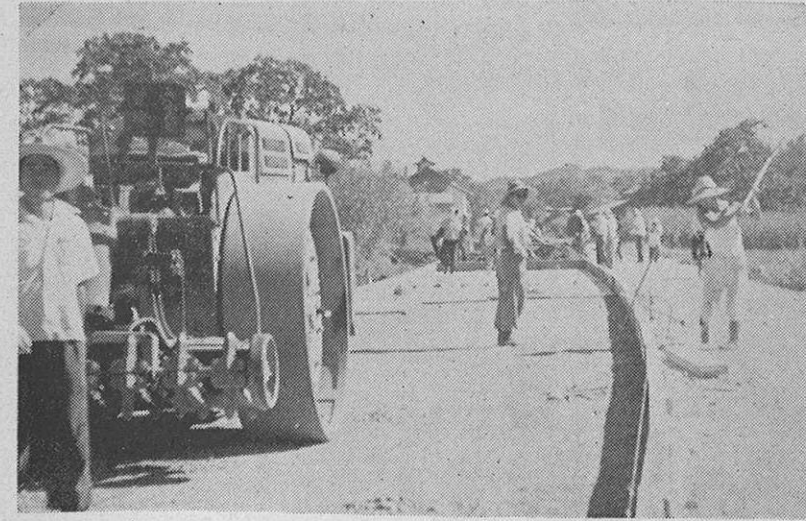
「道路舗設（八代郡宮原町）  
橋梁（上益城郡益城町東牟田橋）  
33.1.23 竣工

### 「道路と橋」

☆ ☆ ☆  
そこで重点施策の第一は日常生活につながる既設道路の維持補修を完全に行い、道路の役目を十分に発揮するように主要幹線道路の舗装をできるだけ延長して交通運輸の効果を上げ、橋は災害にたえるよう永久橋にかけることに努めております。

本県の道路や橋は、一級国道一四七号、二級国道三一〇号、主要地方道七五二号、一般県道二、七〇三号、市道一、一三四号、町道一、九七九号、永久橋一、七〇五号、木橋は一、一五三橋で、九州では福岡に次ぐ長い県道を管理しております。これ

改良と維持補修には、本年度に県予算が約六億七千万円出されております。その主なものは一級国道（重要幹線）が山鹿市内の道路改良、熊本―川尻間の舗装、川尻―宇土線の道路改良、三太郎峠の道路改良などです。又二級国道（主要幹線）では九州横断道路の一部であります熊本―大分線の早期完成を期して、大津地内の道路改良工事と舗装工事島原―宇土線の一級国道への取付と改良工事、熊本―佐賀線の高瀬大橋の改築などは、産業開発上の重要路線として特に早く完成するように努めております。地方道につきましては、阿蘇総合開発の一部として、一の宮―馬見原線の道路改良工事、離島振興のための天草沿岸道路の改良工事、九州中央産業開発道路の一部



わがす豊かな生活

32年度をかえり見て